



“ほっと”なネットワーク

かんちゃん通信

ひびきあい号

第24号

2025 年4月の“さわやかな日”発行

“みんな だれかのために生きている”

～文化を越えて 国境を越えて 世代を越えて～



アフリカリズム「ドゥニアダンス」の
皆さんの迫力ある演奏と歌で開幕！

第7回人権・多文化共生フェスタ in あづち ／第85回かんちゃんホットルーム

3月22日に安土コミュニティセンターの大ホールを会場に、7回目の“フェスタ”を開催しました。今年も「安土まちづくり協議会」と「かんちゃんの小さな家」の協働事業として準備をすすめ、当日は子ども50人を真ん中に、総勢130人が集う楽しいイベントになりました。

劇団石（トル）公演

きむきがんさん げきあそび「カンアジトン(こいぬのうんち)」

のいのいの子どもたちと笑顔いっぱい会場♪

♥最後にうんちちゃんが花を咲かせるのが感動的でした。カンナムスタイルが一番面白かった。

♥うんちもみんなのやくにたつことがわかったし、お話がとってもおもしろかったです。

♥エネルギーでパワフルで、楽しい時間をありがとうございました。人や自然やいろいろな物の共生、子どももおとなも楽しく見ることができました。



今回のフェスタに対し、近江八幡市国際協会様、安土学区民生児童委員協議会様をはじめ、多くの皆さまのご支援とご協力をいただきました。また、市内の高校生のボランティアの皆さま、ありがとうございました。

「かんちゃんホットルーム」の会場に流れている“こちよい空気”って？

それは、“フォルクローレ『コンドルは飛んで行く』の流れのような居心地かな”(3面)

(2)



第7回人権・多文化共生フェスタ in あづち



“みんな だれかのために生きている”

作詞・作曲 原田朋浩さん

ある時ボクは思う 何のために生きてる？
ある時ボクは唄う ボクだけの歌を
遠くで聞こえてる ボクとは違う歌
違う歌が響き合う 誰かと響き合う

それぞれの違う歌 互いに響き合う
互いに重なり合って 世界が始まる

みんなが誰かのために
誰かのために唄う
みんなが誰かのために
こうして生きてる

今回のフェスタ用のオリジナル曲です。
オープニングでは歌いながら入場しました♪

- いっぱい笑って、いっぱい声を出して、ちょっとおどって、自然にできました。難しい言葉でなくても、こんなに心をうつものがあるんですね。
- 太鼓のリズム、とっても楽しい気持ちになりました。劇は、子どももおとなも、腹の底から笑いました。子どもたちが、自由に楽しく過ごしている姿が印象的でした。“みんなだれかのために生きている”というテーマにぴったりで、まっすぐ伝わってきました。
- 子どもたちが楽しそうに参加していて、心があたたまりました。

会場の参加者も一緒に劇の世界へ。 →
いろんな動作をしながら楽しみました。

～フェスタのプログラム～

- ♥ オープニング&メッセージ
地域で暮らす日系ブラジル人の思い
中学校の生徒さんより
テーマ：「多文化共生の第一歩」
- ♥ アフリカリズムの演奏
ドゥニアダンスの皆さん
- ♥ 劇団石（トル）公演
きむきがんさん げきあそび
- ♥ エンディング
「今日の出会いを明日につなごう」

子どもたちより

- ♥ お話がとってもおもしろかったです。だれもがやくにたつことがわかりました。
- ♥ とてもおもしろかったです。たくさんあそべて楽しかったです。
もういっかい
やりたいです。
- ♥ げきがとても
おもしろかったです。
きょくもすごかった。



参加者より

- 中学生の生徒さんのメッセージ、とても心にひびきました。
- 中学生の多文化共生の話は、聞いていて、実にいろいろ考えて、また自分の言葉で話されている、もっと聞きたいと思いました。
- とても楽しませてもらいました。小1、3才の子たちはうんちなどの汚い言葉が大好きで、そのバランスをどう伝えたらいいかと悩んでいましたが、見て感じて、そのまんまを受けとめていけたらいいなと思いました。



4月からよろしく！ 子どもをまん中に♪ どなたも参加できます♪

多文化・多世代のホットルーム・・・私たちの居場所だね

4月 羊の毛で絵を描いて小さいマットを作ろう (6面の案内を見てね)



5月 ワークショップ「言葉がわからない」体験ゲーム(震災編) 何が起こった？



去年は、「うちにポン」でした。さて、今年は♪

7月 消しゴムはんこ (夏バージョン)

12月 特別企画
人形劇団京芸公演
「ぶんぶくチャマが」他

第86回 4月26日(土)

第87回 5月24日(土)

6月 お休み月

第88回 7月26日(土)

第89回 8月30日(土)

第90回 9月20日(土)

10月 お休み月

第91回 11月22日(土)

第92回 12月13日(土)

第93回 1月24日(土)

2月 お休み月

第94回 3月21日(土)

滋賀県国際協会の方にファシリテーターをお願いしています。

9月と1月
かんちゃん
あそび村

時間は...

10:30

~13:00

アクティビティ
とお昼タイム

お昼タイムは...
調理体験バージョン、
昼食交流バージョン、
お弁当・テイクアウト
など、いろいろあるよ

会場: 安土コミュニ
ティセンター
参加費: 子ども 100円
おとな 300円

参加の申込みは、
チラシのQRコード
をご利用ください。



この活動は、主催「かんちゃんの小さな家」・共催「安土まちづくり協議会」で行っています。

※都合により日程・内容を変更する場合があります。ご了承ください。

三木さんのちょっと一言



「ホットルームの会場に
流れている空気って♪」

4月のゲストの三木勇雄さんと打合せをしているとき、「ホットルームの会場のこちよい空気」のことが話題になりました。その時のお話のひとコマです。
あなたは、どのように感じていますか。

何かに例えるなら、ダニエル・アロミア・ロブレス作曲のフォルクローレ「コンドルは飛んで行く」の流れでしょうか。「かんちゃんホットルーム」に流れる居心地は、そう思えるのです。

細かいことにとらわれず、悠然と。そこに集う人、目の前での展開のどこからも追い立てられないことのない、そんな居心地の空間です。ホットルームで出会ったミゲル・リマさんの“フーフーヒョヒョ”の笛の音、ひろみさんの打ち鳴らす“ポンポコポンポコ”に心和む、ゆるりとした経験も思い出されます。

(4)

参加者 昨年度 のべ 470 人に！ かんちゃんホットルーム

かんちゃんホットルームは、「だれもが、安心して楽しく過ごせる居場所」として、年9回のペースで開催しています。

昨秋から今春では、10月に地元安土の“ふなやき”のお話を聞いたり、調理を体験したりしました。また、12月にはヨルバ(ナイジェリア)の“アカラ”の調理にもチャレンジしました。作って味わって♪・・・「地元と世界の食文化」を体験できました。

また、ホテルニューオウミさんの協力で、料理長さん特製の「ちらし寿司」や「近江牛入りのカレーライス」をいただき、みんなでもっともおいしい♪楽しい♪昼食タイムになりました♪(近江牛は、近江八幡市食肉組合さんからいただきました)ありがとうございました。



ヨルバ(ナイジェリア)のお話と音楽より
イエミイさんがお祭りの衣装「エグクン」
(顔を見せない)で登場！
いきなりの入場で、みんなびっくり！！



♥ ジャンベをたたくのは、手がけっこういたかったけど、楽しかったです。最初のダンスがすごかった。
♥ めちゃくちゃ楽しかったです。ジャンベの音が楽しく、自然に体が動き出していました。

私たちの居場所 秋から冬

第81回 10月	地元のおやつ“ふなやき” 私も焼いたよ！参加者32人 お昼：“ふなやき”とおにぎり
第82回 11月	たまごパックで“マンカラカラハ”を作ってあそぼう 参加者27人 お昼：特製のちらし寿司
第83回 12月	ヨルバ(ナイジェリア)のお話とジャンベ♪アカラも作ったよ♪ 参加者32人 お昼：アカラ・けんちん汁、クリスマスプレゼント
第84回 1月	あそび村(パート11) 参加者62人 お昼：近江牛入りカレーライス
2月	お休み月
第85回 3月	「第7回人権・多文化共生フェスタ in あづち」(学区まちづくり協議会と共同で開催) 参加者126人

あそび村より
初めての「折り紙コーナー」♪
(今年の干支を折ってみたよ)



95歳のおばあちゃんに教えてもらいました。



♥ 折り紙でへびを作るのがおもしろかったみたいで、子ども二人ともに完成できて満足していました。

たまごパックで手づくりの「マンカラカラハ」
おとなの人とゲームをしました♪



♥ マンカラカラハは、1回もかてなかったけど、楽しかったです。わたしの家でもします。おひるのちらしずし、おいしかった。

“地元と世界の食文化を体験” おいしかった♪

10月

地元・安土の
おやつ“ふな
やき”



やさしく教えてい
ただいた安土町商
工会の女性部の皆
さん、湖南市在住の
イエミイさん、たえ
こさん、ありがとう
ございました♪



♥ ふなやきを作って食べたら、少しあまくておいし
かったです。最初は、「ホットケーキみたい」と思
いましたが、またちがう味がしました。

12月

ナイジェリア
の揚げ物料
理 “アカラ”



♥ さいしょのまめのかわむきがたいへんだったけ
ど、まめをミキサーでこまかくして、あぶらであ
げるところがたのしかったです。おいしかった。



みんなで一緒にお昼タイム(1月)
なごやかなひとときでした♪
ニューオウミさんのカレーライス
とってもおいしかったですネ♪



地元の皆さんに活動を報告

第3回福祉のつどい 2024年12月

かんちゃんの小さな家の10年より



“ちょっと おしゃべりをする っていう気持ちで” ご利用ください♪

子育てのこと・学校生活のこと・卒業後のことなど

何か困ったこと、気になること・・・お気軽に「かんちゃん相談ルーム」へ

相談ルームのご案内

相談スタッフ

かんちゃん（かんちゃんの小さな家代表
・社会福祉士・スクールソーシャルワーカー）
まりこさん（親子をつなぐ学びのスペース
・リレイト代表：京都市）

◇相談は、予約制です。

◇保護者・支援の方の相談も可

◇お問い合わせ先（かんちゃんの
小さな家携帯090-3708-3315）

学びのご案内

主催：スクールソーシャルワーク研究会しが

子ども支援（ケース）学習会

第76回学習会 4月12日（土）

第77回学習会 6月7日（土）



◇会場 かんちゃんの小さな家

◇時間 10:00～12:00

◇事前の申し込みが必要です

テーマ 「子どもとの対話を広げて
いくために」～自分のことを話すこと
から始まるエンパワメント～

入会 よろしくお願ひします

「かんちゃんの小さな家 友の会」

個人会員 1口2,500円・団体会員 1口10,000円

友の会・活動支援カンパの振込口座

振込先銀行 滋賀銀行 安土支店

口座種別 普通 口座番号 403489

口座名称 かんちゃんの小さな家

交流会のご案内



第86回かんちゃんホットルーム

主催 かんちゃんの小さな家

共催 安土学区まちづくり協議会

4月26日（土）

10:30～12:15

会場：安土コミュニティセンター

参加費：子ども100円・おとな300円

◇内容 フェルトで小さいマットを作ろう♪
～羊の毛で絵をかいてみませんか～

◇お昼は、炊きたてご飯を自分でにぎろう♪

かんちゃんホットルームの年間の予定

3ページを見てくださいね



SSW5月研修会

5月17日（土）13:30～16:00

場所：G-NETしが（研修室A）

近江八幡市鷹飼町80-4

※案内のチラシは、「かんちゃんの小さな家」
のホームページからダウンロードできます。

せせらぎ（編集後記）

◇「通信」の発行が、1か月遅れてこの4月になりました。そのため、3月の「フェスタ」の熱い様子を、今回の「第24号」で「発信」できました。[遅れた言い訳か（汗）]今も、あの日のことが蘇ってきます♪さらに多くの方々と共有できますように。◇今年の秋で「通信」も、発刊から10年になります。皆さんからのご支援、本当にありがとうございます。カラー版を維持しています！最初は、勢いよく年4回の時期もありましたが、お許しを！年2回で「細く長く」・・・よろしくお願いします。（か）

♥「かんちゃんの小さな家 ホームページ」

<https://kancyan-house.com/>

※次号「第25号」は、10月の発行予定です。



ホットフィールド 子ども・若者支援 ヒューマンネット

かんちゃんの小さな家

〒521-1351 滋賀県近江八幡市安土町常楽寺956-2

携帯 090-3708-3315（代表 佐子）FAX 0748-46-3283

e-mail srmq61299@nike.eonet.ne.jp

